|  |
| --- |
| 中大口径管の包括的民間委託に関する  第２回　サウンディング型市場調査 |

【第２回　アンケート調査票】

横浜市環境創造局管路保全課

令和２年１月

【はじめに】

本アンケートは、中大口径管の包括的民間委託の公募に関して、参加に向けた準備や、公募の際に付すべき条件、受託者選定、技術提案などの内容について、事業者の皆様のご意見をお聞きするものです。

つきましては、民間事業者の皆様に対し、アンケート調査を実施させていただき、調査結果を公募の参考とさせていただきたいと考えております。

あわせて、アンケートの回答内容を踏まえたヒアリングを実施させていただきたいと考えております。

お忙しいところ恐れ入りますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

【貴社の連絡先等について】

・貴社のご担当者・連絡先等をご記入下さい。ご回答いただいた個人情報は非公開とし、取扱いには十分注意し、目的外の使用はいたしません。

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名 又は グループ名 |  |
| 部署名（グループの場合は法人名） |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 資料等の送付先住所 |  |

【アンケート回答方法について】

・包括的民間委託に関する次ページ以降の質問にご回答をお願いします。

・アンケートは、事前説明会に参加されていない法人もしくは法人のグループでも回答できます。

・回答は、１法人もしくは１グループでとりまとめてご提出ください。

・アンケートは提出期限までに、Eメールにより下記提出先にご提出ください。

＜提出期限＞ 令和２年１月31日（金）17：00まで

＜提出先＞ E-mail：ks-hozeniji@city.yokohama.jp

（環境創造局管路保全課ストックマネジメント担当）

＜メール件名＞ 「【アンケート提出】企業名」としてください。

＜添付ファイル名＞ 「アンケート調査票（企業名）」としてください。

次ページに留意事項を記載しています。必ずご覧ください。

留意事項　（必ずご覧ください。）

1. アンケート内容の取扱い

・アンケート内容は、今後の検討において参考とさせていただくものであり、今後予定している事業者公募における評価等に影響しません。

1. 実施結果の公表

・アンケートの実施結果については、概要をホームページ等で公表します。

・公表にあたっては、事前に各質問者及びアンケート回答者へ確認を行う場合があります。

・調査目的から逸脱していると考えられるもの、同種の提案が多数寄せられたものなどの場合は回答方法を調整させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

・質問者及びアンケート回答者の名称及び企業ノウハウに係る内容は、公表しません。ただし、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」等関連規定に基づき情報公開の対象となることがあります。

1. 参加及びアンケートに関する費用

・調査における交通費や資料作成に要する費用等は、参加事業者の負担となります。

1. ヒアリングの実施

・本アンケートによる回答内容等を踏まえ、ヒアリングを実施する予定です。ヒアリングの対象となる事業者の方々には、改めて日程調整等のご連絡を差し上げますので、ご協力をお願いします。

（５） その他

・回答にあたり、行の追加や削除等の書式の変更はご遠慮ください。ただし、自由記入欄などで記入欄が足りない場合、高さは変更していただいて構いません。別途資料等の提出をご希望の場合は、メールに添付の上、お送りください。

みなさまへのお願い

アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本アンケート調査は、皆様からのご意見をうかがう大変貴重な機会であると考えております。

ぜひ、すべての質問項目にお目通しいただき、ご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

アンケート調査票　目次

質問① ヒアリング（対話）への参加希望について 5

　1-1. ヒアリング（対話）への参加希望 5

質問② 公募への参加に向けた準備について 5

　2-1.ＪＶ等を構成するために必要と思われる準備期間 5

　2-2.技術提案書を作成するために必要と思われる準備期間 5

　2-3.公募の事前に開示が必要な情報 5

質問③ 参加条件について 6

　3-1.業務ごとの必要と思われる参加資格要件 6

　3-2.保有している、各業務に適合する資格 6

　3-3. 市内企業参加促進に関する、公募時に加えた方が良いと思われる条件の具体的なアイディア 6

質問④ 受託者選定について 7

　4-1.技術提案を評価する際の評価項目や評価する際の視点 7

質問⑤ 技術提案について 7

　5-1.技術提案のテーマ 7

質問⑥ 自由記入欄 8

# 質問①　ヒアリング（対話）への参加希望について

　　アンケートを踏まえたヒアリング（対話）への参加の希望についてご回答ください。

|  |
| --- |
| 1-1.ヒアリング（対話）への参加希望（ヒアリングを確約するものではありません。） |
| 希望する　　希望しない |

# 質問②　公募への参加に向けた準備について

　「包括的民間委託」の公募への参加に向けた準備について、ご回答ください。

|  |
| --- |
| 2-1.複数の企業等で形成される組織（例：JV）を構成するために必要と思われる準備期間 |
| （例、「２ヵ月程度」など） |
| 2-2.技術提案書を作成するために必要と思われる準備期間 |
| （例、「２ヵ月程度」など） |
| 2-3.公募の事前に開示が必要な情報 |
| （例、「下水道台帳」、「過年度のTVカメラ調査報告書」、「ストックマネジメント計画」など） |

# 質問③　参加条件について

　横浜市の包括的民間委託に必要と思われる参加条件についてご回答ください。

|  |
| --- |
| 3-1.中大口径管の包括的民間委託を実施するにあたり、業務ごとの必要と思われる参加資格要件（技術的な必要資格や免許） |
| ①詳細調査業務  ②清掃業務（計画的・緊急的）  ③修繕工事（緊急的）  ④統括マネジメント業務 |
| 3-2.御社（又はグループ）が保有している、各業務に適合する資格や免許 |
| ①詳細調査業務  ②清掃業務（計画的・緊急的）  ③修繕工事（緊急的）  ④統括マネジメント業務 |
| 3-3.市内企業参加促進に関する、公募時に加えた方が良いと思われる条件の具体的なアイディア |
|  |

# 質問④　受託者選定について

　公募型プロポーザルによる受託者選定の評価項目や評価の視点についてご回答ください。

|  |
| --- |
| 4-1.公募型プロポーザルにより技術提案を評価する際、評価項目や評価する際の視点として適していると思われるもの |
| （例、「事業効率性」、「創意工夫」、「地域貢献度」、「緊急対応の迅速性」など） |

# 質問⑤　技術提案について

　公募型プロポーザルにおける技術提案についてご回答ください。

|  |
| --- |
| 5-1.中大口径管の包括的民間委託の公募型プロポーザルを行う際、技術提案のテーマとして適していると考えられるもの |
| 例、 「調査不能路線の再調査に関する提案」、  「清掃方法の効率化に関する提案」、  「調査から修繕工事の迅速化・効率化に関する提案」など |

# 質問⑥　自由記入欄

　本市が導入を検討している中大口径管の包括的民間委託に対する感想や意見、疑問などをご自由にご記入ください。

|  |
| --- |
| 6-1.回答 |
|  |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。